

十勝 Tokachi Shimizu 清水

最高のぜいたく、育てています。



Tokachi Shimizu

2023年
年末年始合併号
364号



よろしくね。

目次

- 02. すこやかファミリー
小坂さんファミリー
- 03. 年頭ごあいさつ
- 08. 新商品のご紹介、経済部大感謝祭、
無人ヘリコプターによる農薬散布
- 09. 野菜振興会、秋野菜即売会
- 10. フレミズ交流集会、むらさき会研修会、
女性部ミドル層研修会
- 11. 女性部2泊3日研修旅行
- 12. 十勝清水にんにく肉まつり
- 13. 理事会、JA女性部料理研究会
- 15. みんなでMILK飲んで・食べて
消費拡大プロジェクト



Agricultural Cooperative Association Magazine

自然と環境 人と人とのつながりを大切にしています。

 十勝清水町農業協同組合



石山 小坂 幸太郎 くん (2歳9ヶ月)

シヨベルとネコが好きな幸太郎くんは、最近、指吸いを卒業したと同時にスタイも卒業したそうです。お母さんのまなみさんに子育てについてお話を伺ったところ「姉とのやりとりを見ているととても楽しいです。特に発表会の動画をみて一緒に踊ったり、お互いのマネをしあったりすることがあるので、その様子がおもしろいです。」と教えてくれました。

～お母さんからのメッセージ～

3歳まであと少し
最近は何でも自分でやりたいようで、「自分で!」とやってあげようとすると断られちゃって少しは「いいえ」。
カゼもよくと耳が痛くなるけど、たくさん食べて大きくなってるね。

- おとうさん 小坂 洋平さん
- おかあさん まなみさん
- おねえちゃん かえでさん
- おじいちゃん 弘之さん
- おばあちゃん 玲子さん

令和5年の年頭にあたり



十勝清水町農業協同組合
代表理事組合長 氷見 隆雄



北海道農業協同組合中央会
副会長理事
十勝清水町農業協同組合
会長理事 串田 雅樹

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。幸多き新春をご家族とともに迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年引き続き収束しない新型コロナウイルス感染症であり、新たな生活様式の中、経済活動も再開傾向にあり、観光、インバウンド、外食産業も以前よりは回復の兆しが見え始めてきております。

しかし、私たち農業者・農業団体は、ロシア・ウクライナ戦争、歴史的な円安、世界的流通の停滞、資源・資材の入手難による高騰、エネルギー高などにより、今までに類を見ない苦境に立たされております。日頃食に供給することが求められておりますが、生産コスト高、資材不足による農畜産物の生産は困難を極め、安定的な農業経営に逆風が続いています。昨年からの情勢は、引き続き先が見え

ず、農業者はこの異常な情勢の中、自身の経営と向き合っているかなければなりません。持続可能な農業を実現するために、系統組織一丸となり、農業政策に対する意見、支援を求め、歴史の困難を乗り越えなければなりません。今の状況は、自らの努力で補える事にも限界があります。苦況が続けば、農業経営が脅かされ、国産食料の安定供給に多大なる影響が出る事態ともなります。

当農協としては、事態の深刻さを十分に認識しており、その中で何をを行い何を発信しなければならぬかを今一度熟考し組合員皆様方が安心できる農業経営、足腰の強い農業経営を確立すべく組織運営を図って参ります。

昨年を振り返りますと、町内の生乳生産につきましては、全国的な飲用需給の低下により乳製品在庫が過去にない水準での在庫積上げ状況もあり生乳生産

迎春

最高のぜいたく、育てています。



- 会長理事 串田 雅樹 (敬称略・順不同)
- 代表理事 氷見 隆雄
- 専務理事 赤間 富雄
- 常務理事 金子 由也
- 特認理事 秋野 幸也
- 特認理事 今野 典幸
- 理事 須田 巧
- 理事 白川 雅浩
- 理事 新居 義隆
- 理事 中村 茂晴
- 理事 口田 靖明
- 理事 玉川 学
- 理事 大石 英昭
- 理事 橋本 晃
- 常勤監事 宮崎 正之
- 監事 富樫 一

- (地区営農集団)
- 上清水地域振興会 会長 石川 邦宏
 - 字清水協議会 会長 斉藤 孝司
 - 下佐幌地区推進協議会 会長 中村 勲
 - 下人舞地域振興会 会長 堀 勝利
 - 人舞地域振興会 会長 藤田 卓芳
 - 北熊牛連合会 会長 宮崎 誠
 - 熊牛地域連合会 会長 桜井 潤慈
 - 松沢連合会 会長 村瀬 博明
 - 美蔓地区連合会 会長 安曇 寿也
 - 御影地域連合会 会長 河田 孝
 - 羽帯地域連絡協議会 会長 佐藤 洋路
 - 上羽帯地区推進協議会 会長 磯部 亮
 - 旭山地域振興協議会 会長 棚田 利次
- (生産組織)
- 農業機械部会 会長 泉谷 哲人
 - 酪農部会 会長 高橋 喜一
 - 農産部会 会長 新田 茂生
- (酪農・畜産)
- 清水町養豚振興会 会長 奥秋 紀克
 - 清水町ホルスタインクラブ 会長 高橋 喜一
- (農産・野菜)
- 下佐幌地区野菜センター利用組合 会長 中村 茂隆
 - 御影地区野菜センター利用組合 会長 土橋 光徳
 - 美蔓地区野菜センター利用組合 会長 那須野裕一
 - 清水町種子馬鈴薯採種組合 会長 岸田 福伸
 - 清水町豆類種子生産組合 会長 梶山 貴史
 - 清水町秋播小麦採種組合 会長 佐藤 浩史
 - 清水町馬鈴薯生産組合 会長 那須野裕一
 - 清水町野菜振興会 会長 吉野 進
- (一般)
- 清水町農民連盟 会長 高田 秀昭
 - 清水町農村連盟 会長 小竹 浩之
 - ホクレン原料所 所長 今野 隆也
 - JA十勝清水町青年部 部長 澤山 直樹
 - JA十勝清水町女性部 部長 西山 幸子
 - JA十勝清水町 部長 ほか役員 一同

の抑制を強いられている中、更に、生産コスト上昇、初生牛暴落など年末収支の悪化、次期営農計画に不安を抱える状況となりました。昨年は比較的穏やかな気候の中、良質な粗飼料の需給もあり全体としては伸びしろのある年ではありましたが、生産者皆様の生産抑制への多大なるご協力とご理解により目標数値の近似値で推移しております。

次年度の加工原料乳生産者補給金と集送乳調整金については、酪農経営がかつてない苦境にさらされている中で円単位の引き上げを求めています。昨年12月交渉では前年比49銭増となり厳しい状況と受け止めています。

今後もあらゆる生産資材の高騰に伴う急激なコストアップと生産抑制や個体販売価格の急落による大幅な収入減が背景にあり、追加的な国の緊急支援策、更には交渉中の乳製品向け乳価の値上げが早急に進むことを強く要請して参ります。

きまして播種作業は順調に進み出芽後の生育は十分に確保され根雪を迎えることができました。春先の降雪により起生期は平年より遅れましたが、茎数は多い状況で推移し、稈長は平年より長く徒長傾向となりました。4～5月の積算気温並びに日照時間が多く、出穂は平年より早まりましたが、6～7月の曇天による日照不足により登熟は緩慢のまま収穫期を迎えることとなり、品位については低容積重及び細麦による低品位となりました。収量は平年を下回り製品反収はきたほなみ6・77俵（1等Aランク）、ゆめちから8・22俵（2等A・Bランク）となりました。

てん菜につきましては、播種作業・移植定植作業は早く始まりましたが、4月27・28日にかけての強風により、一部再播種及び再移植となる被害が発生致しました。5月下旬～8月下旬までの降水量は平年を上回る状況が続き、平均気温も高めで推移したため根腐れ病や褐斑病が発生し、反収

個体販売につきましては、生産コストの高騰や生乳生産抑制など、酪農情勢の悪化を背景に出回り頭数も増え販売価格は下落している状況です。

肉用素牛についても飼料高騰が長引き、生産費上昇による肥育・素牛農家の導入控えにより販売価格は前年より大幅に下落。枝肉価格については、国の対策、全国旅行支援、外国人観光客の入国規制緩和によるインバウンド需要拡大等、食肉回復を期待するところであります。

続いて、農産関係ですが、春先は天候に恵まれ概ね農作業自体は順調に推移致しましたが、生育期の日照不足及び一時的な豪雨や長雨により降水量が平年より多く推移し不安定な天候の年となりました。9月以降の天候は平年並みとなりましたが、畑作物や野菜等では一部甚大な被害が発生し、生育状況は回復には至らず期待を下回る結果となりました。

農産物として、秋まき小麦につきましては、5・50t、糖分16・7%と平年を下回る糖収量が見込まれております。

馬鈴しょにつきましては、植付作業は平年よりやや早く始まり萌芽期までは順調に生育致しましたが、萌芽期から開花期にかけて日照時間が少なく茎数は平年を下回っております。収穫物としては上いも数は多いものの1個重は小さくでん粉価はやや高い状況であります。8月以降の降雨の影響により腐敗が例年より多い状況であり、馬鈴しょ全体としては平年を下回る収量となりました。

豆類につきましては、好天により播種作業は順調に進み出芽も良好となりました。出芽後も気温・日照時間に恵まれ生育は順調に進み、開花期は平年より早まったため莢数も平年よりやや多い状況となりました。収穫は大豆が平年より早く、小豆は平年並みのスタートとなりましたが、品位は大豆、小豆、金時ともに若干の



小粒傾向となり大豆及び小豆の反収については平年をやや下回る収量となりました。

アスパラガスは、4月の適度な降雨と気候条件に恵まれ例年より早い収穫となりましたが、4月下旬の強風、遅霜の影響で出始めの太物が被害を受けました。その後は例年並みとなりました。M・S規格の出荷比率が多かったため、販売単価はグリーンで1,376円/kg(前年比▲209円)となりました。ブロッコリーにつきましては、シーズンを通して昨年より平均単価は高かったものの、長雨の影響により花蕾腐敗や黒すす病の発生、肥料流亡による生育不良により出荷量は293t(前年比80%)と減少し、販売高は昨年を大きく下回りました。白菜につきましては長雨の影響により、芯腐れの発生や肥料流亡による生育不良、一部圃場では灌水による廃耕等の被害が発生し、出荷量は1,747t(前年比90%)となりましたが、白菜とブロッコリーの販売高は1億

円台を維持する事が出来ました。にんじくは、昨年同様に冬期間の積雪がほとんどなかったことから、凍害による枯死株や生育不良株の発生により反収は昨を下回りましたが、作付面積の増加及びL・M規格が多かったことにより入荷量は前年比125%となりました。

農協運営につきましては、現情勢での農畜産物全体に与える影響は大きく組合員皆様方の生産に対する不安、消費拡大運動に対し当JAとしても系統と歩調を合わせ最大限取り組んで参ります。組合員皆様方が安心して生産し安定的に持続可能な経営が行なえるよう役職員一丸となって取り組んで参ります。

本年は天候に恵まれ、大きな災害もなく、農作業事故無く、組合員皆様及びご家族がご健勝で豊稔の秋を迎え、今後、以前と同様の農畜生産が行える希望と光ある1年と成りますようご祈念申し上げます。 十勝 清水



令和5年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事会長 小野寺 俊幸

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられること存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対し、改めて敬意と感謝を申し上げます。 上げる次第であります。

昨年の本道農業につきましては、春先は天候に恵まれ地域によって少雨の影響が見られたものの、その後は順調に推移しております。ただ、6月の降雪、8月の記録的な大雨、9月の台風により、一部地域、作物によっては、生育に大きな影響が出たものがありました。天候の影響を大きく受けた作物を除いては平年作を確保することが

できました。しかしながら、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、各農畜産物の消費は依然として低迷しております。さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大であり、北海道・全国連とも連携し、JAグループ北海道としてしっかりとその対応を図って参ります。

コロナ禍、国際紛争によって、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっております。

JAグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組んで参ります。

今年、第30回JA北海道大会の実践2年度目となります。

決議された将来ビジョンである、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の実現に向け、様々な課題を解決する必要があります。農業を取り巻く環境は厳しい状況が続いておりますが、このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越える必要があります。

また、消費者に対しては、JAグループが提唱する、自国の国民

が消費する食料はできるだけ自国で生産するという「国産消費」に対する理解を求め、消費者の行動変容に結びつけていくことが望まれます。このためには、組合員、消費者との「対話」が重要となりますので、組合員・役職員が一丸となつてしっかりと取り組んで参りましょう。

結びになりますが、本年は卯年です。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。この謂われにあやかり、本年が豊稔の年となること、新型コロナウイルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。





**ほんのりやさしい
十勝産の味わい
ミルクかりんちょ。**

とき..11月18日
ところ..サツドラ十勝清水店

11月中旬より「ミルクかりんちょ。」がサツドラ十勝清水店内アンテナショップにて発売されています。

内容量..60g
一般販売価格..250円(税別)
サツドラ十勝清水店では、198円(税別)

北海道十勝産の牛乳をシーズニングにし、サクサクのかりんとう生地にまぶしました。食べた瞬間、十勝の美味しい牛乳の風味が口いっぱいに広がります。また、常温商品のためお土産として持ち運びしやすく、たくさんの方へ十勝の牛乳の美味しさを伝えることができる商品です。ぜひ、お買い求めください。

十勝清水



**令和4年
経済部
大感謝祭**

とき..11月16日~17日
ところ..生産資材店舗前及び生産資材倉庫内

組合員の経済事業へのご利用・ご協力に感謝し、11月16日から17日に生産資材店舗前及び生産資材倉庫内にて「大感謝祭」を開催いたしました。

新型コロナウィルス感染拡大防止のため、町内を3ブロックに分け、地区ごとの日程を設定して分散来場を図りました。

各メーカーからは、自動車・カー用品・バッテリー・ガス器具・ストーブ・トラクター・作業機・工具類・焼却炉・除雪機・消耗品等、経済部からは、防寒衣類・防寒長靴・ペットフード、企画室からは、各種加工品など盛沢山の内容となりました。また、生産資材課の「家電フェア」も合わせた開催となりました。

普段直接触れる機会のない機器等の実物を前に、メーカーの担当者具体的な相談ができる機会となりました。



**無人ヘリコプターによる
秋播小麦の雪腐病
防除の農薬散布**

とき..11月7日~8日
総面積..約183ha

11月7日から8日、無人ヘリコプターによる秋播小麦の雪腐病防除のための農薬散布を取りまとめに対応して行いました。

本年度は播種以降も管理作業は比較的順調に進み、無人ヘリコプターによる防除はおおむね予定通りでした。

無人ヘリコプターは短時間で多くの圃場に散布できることから、時間の短縮、労働の軽減を図ることが可能です。良質小麦生産に向け、収穫までの各種管理作業の効率化に寄与して参りますので、本年度同様ご理解・ご協力をお願いいたします。

十勝清水



**清水町蔬菜振興会
白菜・
キャベツ部会**

とき..11月8日
ところ..給食センター

11月7日から11日の1週間、町内の小・中学校で「十勝清水の恵み給食週間」が行われ、11月8日清水町蔬菜振興会白菜・キャベツ部会から給食センターへ白菜を寄贈しました。

「十勝清水の恵み給食週間」は、清水産の食材をふんだんに使った給食を通して、町内でのような農産物が生産・加工・販売されているのかを理解し、地産地消を進める食育事業として毎年行われています。

当日は、清水町蔬菜振興会吉野進会長、清水町蔬菜振興会 白菜・キャベツ部会中村祐輔副会長、松澤裕副会長から給食センターへ60kgの白菜が手渡されました。蔬菜振興会 白菜・キャベツ部会は、「きれいな水と昼夜の寒暖差で柔らかく甘く育った自慢の白菜を子どもたちにたくさん食べてもらいたい」と子どもたちの喜ぶ顔を想いながら話されました。

寄贈された白菜は、9日に「肉団子と白菜のあんかけ」、11日に「親子うどん」として清水小学校・中学校、御影小学校・中学校の給食で提供されました。

11月7日から11日の1週間、町内の小・中学校で「十勝清水の恵み給食週間」が行われ、11月8日清水町蔬菜振興会白菜・キャベツ部会から給食センターへ白菜を寄贈しました。

「十勝清水の恵み給食週間」は、清水産の食材をふんだんに使った給食を通して、町内でのような農産物が生産・加工・販売されているのかを理解し、地産地消を進める食育事業として毎年行われています。

当日は、清水町蔬菜振興会吉野進会長、清水町蔬菜振興会 白菜・キャベツ部会中村祐輔副会長、松澤裕副会長から給食センターへ60kgの白菜が手渡されました。蔬菜振興会 白菜・キャベツ部会は、「きれいな水と昼夜の寒暖差で柔らかく甘く育った自慢の白菜を子どもたちにたくさん食べてもらいたい」と子どもたちの喜ぶ顔を想いながら話されました。

寄贈された白菜は、9日に「肉団子と白菜のあんかけ」、11日に「親子うどん」として清水小学校・中学校、御影小学校・中学校の給食で提供されました。

十勝清水



11月の献立

日	献立	備考
1	肉団子と白菜のあんかけ	
2	親子うどん	
3	肉団子と白菜のあんかけ	
4	親子うどん	
5	肉団子と白菜のあんかけ	
6	親子うどん	
7	肉団子と白菜のあんかけ	
8	親子うどん	
9	肉団子と白菜のあんかけ	
10	親子うどん	
11	肉団子と白菜のあんかけ	
12	親子うどん	



**3年ぶりに
秋野菜即売会
を開催しました**

とき..11月6日
ところ..JA十勝清水町 駐車場

11月6日、JA十勝清水町 駐車場(本所事務所)にて3年ぶりに秋野菜即売会が行われ、白菜・にんにく・黒にんにく・キャベツ・ブロッコリー・かぼちゃ・ごぼう・土付大根・じゃがいも・ねぎなどが特別価格で販売されました。

白菜やにんにく、キャベツの販売コーナーでは、開始時間の30分前から長蛇の列ができ、大盛況のうちに販売は終了しました。来られた方は、その新鮮さと安さに驚き、笑顔でたくさん野菜を両手に抱えていました。これからも十勝清水町産野菜をよろしく願っています。



JA十勝地区女性協議会 フレッシュユミズ部会 交流集会



とき..11月24日
ところ..芽室駅前プラザ
「めむろーど」

SDGsの一環でもある地産地消の取り組
みとして、地元十勝の農畜産物を使用した特
産品・加工品を知るところを目的に、11月24日
芽室駅前プラザ「めむろーど」にてJA十勝
地区女性協議会フレッシュユミズ部会交流集会
が開催され、当JA女性部フレッシュユミズ部
会（磯部恵梨会長）から6名が参加し、十勝
管内から総勢で約130名が集まりました。

当日は、感染拡大防止の観点から、試食・
試飲等は行わず、まず着席した状態で8JA
より特産品等の紹介を聞き、その後は密にな
らないよう各JAのブースを参加者が自由に
見て回る形式で行われました。当JAからは、
自慢のカレーやと
りっつ等を紹介し、
JA十勝清水町の美
味しい特産品・加工
品をアピールするこ
とができました。ま
た、抽選会では豪華
な賞品が当たり、大
いに盛り上がった交
流集会となりました。

女性部むらさき会 第2回研修会 生け花・ふまねっと



とき..11月11日
ところ..JA十勝清水町
大会議室

11月11日、JA女性部むらさき会（山本京子
会長）は、第2回研修会を開催しました。
午前は、毎回好評をいただいている「生け花」
の研修会です。参加者は、お気に入りの花器に思
い通りに花を生けていき、先生にアドバイスをも
らったり、相談したりしながら生け花を楽しんで
いました。出来上がった生け花を見て、「ここが素
敵ね。」「ここをもう少し高くしたら良かったかな。」
と完成した作品を見せ合う姿もみられました。

午後は、むらさき会山本京子会長とふまねっ
と協会の方が講師となり、「ふまねっと」で頭と身
体を動かしました。「ふまねっと」は、床に網を敷き、
リズムに合わせて決まった手順で歩いていく運動
です。全身のバランス感覚や認知機能を向上させ
ることを目的としたもので、歩行機能改善や脳ト
レの効果を期待できます。最初は、簡単なステッ
プから始まり、だんだんと難しいステップへレベ
ルを上げていきました。童話「どんぐりころころ」
「大きな栗の木の下で」の歌に合わせてステップも
あり、終始笑顔が絶えない研修会となりました。
参加された会員は「生け花」と「ふまねっと」
で心も身体もフレッシュした1日となりました。



女性部ミドル層研修会 ラテアート 体験会



とき..11月25日
ところ..カフェ サルビア

JA女性部（西山幸子部長）は、11月25日に
第2回ミドル層研修会を開催し、会員24名が参加
しました。
今回は、町内にあるカフェサルビアのオーナー
ご夫婦 赤堀 由昂さんと絵梨さんに講師を務めて
いただき、本格的なラテアートを体験しました。
6名ほどのグループとなり、カウンターに設置
されたエスプレッソマシンを使ってコーヒーを
いれた後、泡立てた牛乳をコーヒーに加えながら、
泡を使ってハートの模様を描く工程をお手本で見
せてもらい、いざ実践。

真剣にお手本を見てやってみますが、簡単に見
えても初心者には難しかったのか、「うまくハ
ートにならなかった」、「小さくなっちゃった」など
の声が聞かれ、満足の出来
栄えとはならなかったよう
ですが、自分でアートを描
いた愛着のあるカフェラ
テを飲みながら、パンケー
キやランチボックス食べて楽
しまれていました。
最後に、オーナーと記念
撮影し、2回目のミドル層
研修会を終了しました。

JA女性部 2泊3日 研修旅行



とき..11月15日~17日
ところ..四国（高知）方面

11月15日から2泊3日の日程で、JA女
性部（西山幸子部長）が研修旅行を行い、
同会員14名が参加しました。

初日は、移動が主となりましたが、高知
空港到着後に観光バスへと乗り換えて、宿
泊先に向け出発。車窓からは、南国の雰
囲気を感じさせるヤシのような木「シユロ」
の街路樹や駅前構える『土佐三士像』、ま
た、作者の出身地であることからアンパン
マンのラッピングがされた路面電車を臨み、
観光名所である『はりまや橋』を通過して
宿泊先の『土佐御苑』へと到着しました。

この日の夕食では、たっぷりの鯉のたた
きの他に、クジラの串揚げなどが並びまし
た。中には、「これ、食べられるの?」と思
わず口に出してしまうような、北海道では見
たこともない魚介や野菜を使ったものもあ
りました。口に運ぶと「おいしくてびっ
くり。これは売店に売っていますか?」と
仲居さんに尋ねるほど気に入られた様子
がうかがえました。豪華な食事で移動の疲れ
を癒し、研修1日目を終えました。

2日目、まずは『高知城』へと向かいま
す。バスガイドさんによる説明に耳を傾け

ながら、お城へと続く石段を上りました。
城内に入ると、再びハシゴを掛けたよう
な急な階段があり、しばらく上って、やっ
と天守閣へと到着。天気も良く、高知市
内を360度見渡せる絶景に、歓声が起
こっていました。

次の目的地へ向かう途中、「せっかく高
知にきたし、地元で採れたしょうがを買
える所があればなあ」というリクエスト
が多く、急ぎよ『道の駅南国 風良里（ふ
らり）』の直売所を訪問しました。辛みの
強いもの、ピンク色のものなどスーパ
ーではあまり見かけないしょうがを買
うことができ、皆さん大満足の様子でし
た。

さて、この後向かった『桂浜』では、
かの有名な坂本龍馬像と対面し、「思っ
ていたより大きいわ」と記念撮影を早々に
済ませ、おのの浜辺において砂浜を散
策しました。坂本龍馬像に見守られなが
ら、穏やかな波が打ち寄せる砂浜をゆっ
たりと歩いたり、隣接するカフェや売店
でお買い物したりと、思い通りに時間
を過ごしお昼を迎えました。

昼食のため、お食事処『かつお船火蔵』
に入ると、串にささった鯉の切り身を一
人一人に渡され薫焼きを体験。自分で焼
いたたきを食べる事が出来ま



した。鯉のほかに鍋やローストビーフ
など豪華な昼食に、「朝ごはん控えめにす
ればよかった」、「この後もメロン食べ
てしょ、入るかな」と心配しながら
次の目的地へと出発しました。

大きなハウスが何棟も並び、花や果物
の栽培と販売を行う『西島園芸団地』では、
クリスマスに見かける事の多いポインセ
チアが栽培のピークを迎えており、鮮や
かな赤色の鉢植えを通り抜けて施設の奥
へと進み、甘いメロンとスイカを試食
しました。

この日の最後は、ちらほら紅葉が始
まった『大歩危峡』で川底が見えるほど
の清流と巨岩が川沿いを覆う溪谷の景色
を見ながら遊覧船観光を楽しみました。
船頭さんが、「あの岩には名前がついてい
ますが、何と言われているのかわかりま
すか」と言い視線を向けます。じっと岩を
観察し、「あーライオンだ」という声。見
事正解し、「獅子岩」と名付いているこ
とを教えてもらいました。

高知県をあとにし、2泊目の宿泊先
香川県にある湯元こんぴら温泉『紅梅亭』
へ向かいました。
香川県ということで、夕食にはさっそ
く讃岐うどんもついており、地元の食材



を使った鉄板焼きやお造りなどの料理を
堪能しました。ゆっくりと食事を楽しん
だ後は、大浴場にある「バラ風呂」に浸
かって疲れをとり、2日目も終了となり
ました。

次の日の朝は、参加者何人かが早起き
し、ホテルから歩いて行くことができる
『こんぴらさん』へ、785段の石段を上
り、お参りに向かったそうです。

最終日、弘法大師空海の生家と言われ
る『善通寺』や、完成に100年以上を
かけ、松や池がとも美しい景色を作っ
ている『栗林公園』、源平合戦の地とし
て知られる『屋島』を巡り、3日間の研修
を終了。3年ぶりの開催となったせいか、
ぎっしりと予定の詰まった日程にもかか
わらず、疲れを見せることなく最後まで
賑やかな研修旅行となりました。

高松空港から羽田空港を経由して清水
町へと帰ってきた参加者は、家族や友人
へのお土産と3日間の研修の思い出をた
くさん詰めた重くて大きなかばんと共に
それぞれ帰路につかれました。

11・12月 理事会の動き

第8回11月25日開催

○付議事項

- ・組合と理事との利益相反取引（経営所得安定対策）
- ・組合と理事との利益相反取引（下佐幌小麦サブセンター）
- ・令和4年度農業年度対策費の支出
- ・生乳受託販売委員会報告並びに令和4年度生乳生産抑制支援対策の取進め
- ・十勝若牛ブランド維持支援緊急対策の取進め
- ・出資金の一部譲渡
- ・地域別懇談会の議案
- ・年末手当の支給

○協議事項

- ・令和3年度 澁原馬鈴しよ共計本精算の取進め
- ・令和4年度 食用加工馬鈴しよ共計概算金の取進め
- ・令和4年度産てん菜の出荷状況
- ・令和4年度産てん菜全道共計概算金
- ・令和4年度産交付金大豆の調整方針
- ・令和4年度産小麦品位格付け係数（個別配分）の設定
- ・令和4年度産小麦品代概算金
- ・令和4年度産小麦タンパク格差金

○付議事項

- ・組合と理事との利益相反取引
- ・令和5年度営農計画基準単価設定
- ・令和5年度農業年度奨励対策
- ・出資金の一部譲渡
- ・固定資産取得計画
- ・（R5年度管理課・経営指導課タイヤシヨベル）
- ・固定資産取得計画
- ・（R5年度農産課大豆コンバインエアリアル導入）

○報告事項

- ・会計監査人再任の内定報告
- ・組合員の加入脱退
- ・令和4年度産小麦二次概算
- ・令和4年度産てん菜生産量実績
- ・令和3年度産小麦全道共計本精算
- ・令和3年度産澁原馬鈴しよ共計本精算
- ・令和3年度産てん菜全道共計本精算
- ・生乳受託販売委員会の報告
- ・生乳出荷、乳質状況
- ・令和4年度産農協取扱高調査

○報告事項

- ・組合員の加入脱退
- ・固定資産取得
- ・（本所事務所・屋上防水改修工事）
- ・令和4年度産豆類の集荷状況
- ・令和4年度産にんにく共計概算金の取進め
- ・令和4年度産野菜主要3品の取扱状況
- ・土壌病害虫対策事業の状況
- ・生乳出荷、乳質状況
- ・（株）十勝清水フードサービス
- ・第2四半期決算
- ・（株）清水町農業サポートセンター
- ・第2四半期決算

お世話になりました

長年にわたりご指導いただきありがとうございます。組合員の皆様の今後の発展とご健勝をお祈りしています。

令和4年12月31日付け
生産資材課 佐々木 駿 職員

J A女性部 料理研究会 料理講習会



とき：11月29日
ところ：清水町 保健福祉センター 2階 栄養研修室

11月29日、J A女性部料理研究会（桑嶋愛子会長）は清水町保健福祉センターにて料理講習会を開催し、栄養士さんによる栄養講話と実習指導を受けました。

料理講習会の前半は、骨粗しょう症について勉強し、骨粗しょう症はどんな病気なのか、骨粗しょう症の予防策について学びました。後半は、栄養価の考えられた5種の料理をグループに分かれて調理しました。普段の手際の良さを感じさせるスマートな手捌きであったという間に完成しました。

感染対策として作った料理は各自お持ち帰りとなりましたが、部屋には美味しそうな香りが立ち込めていました。今回調理した5種の料理は広報2〜6月号の「今月の料理」(最終ページ下段)にてレシピと完成品の写真を紹介いたします。ぜひ今晚の一品にしてみたいかがでしょうか。



- minorori pizza ほろほろビーフとフライドガーリックのBBQピザ
- とがち元気村 (ぼてと倶楽部号) ニンニクビーフカレー
- DEVIL CHICKEN デビチキロール ガーリックマヨ
- 陸別ういる フランクレーブ (ガーリックベーコンチーズ)
- ヒナタ たこ焼き
- キッチンカー Good Luck 台湾大判唐揚 大鶏排 (ダージーバイ)
- タコス屋シーガルキッチン 十勝和牛のビーフタコス
- Farm BellVeggy 肉オンザガーリックライス
- Cafe Bus Komorebi にんにくたっぷり オニオングラタンスープ
- とがち屋 牛トロ丼 にんにく醤油漬
- MINASEN411 にんにく味噌ホルモン焼き
- Farmer's kitchen The Day フライドガーリック トッピングサービス
- Kitchen Car Pin グリルチキンと とか蜜マスタードあえ
- とがちアーキキッチン ミニピザフリット (餃子風)

十勝清水 にんにく肉まつり

11月1日から30日の間
清水町内の13店舗の飲食店で十勝清水にんにく肉まつりが開催され
十勝清水にんにくとお肉の特製メニューの販売や
にんにくぐるっとスタンプラリーが行われました！
また、期間中の毎週日曜日には
清水町内外15店舗のキッチンカーによる十勝清水にんにく肉料理の
テイクアウトやにんにくのつかみ取りが行われました！
十勝清水にんにくを使った美味しい料理を求め
多くの方に来場していただきました！
今後とも十勝清水にんにくをよろしくお願いいたします！



- J A十勝清水町 にんにくつかみどり その他にんにくを使った加工品
- 森のレストラン 森歩2い 清水にんにく漬け込みザンギランチ 清水にんにく漬け込みザンギ弁当
- ブランドジェリー ジョバンニ ガーリック枝豆 黒にんにくのパン
- 有楽町 にんにく味噌だれチキン
- 中華料理 四川 炸醬面 (ザージャンメン)
- ドライブイン イトろ本店 ビリ辛ネギ豚丼
- ごはん屋 ゆめあとむ 十勝清水サガーリック丼
- 章駄天 にんにくかつ丼
- 慎臨 チキンチャップ ガーリックマヨチキ丼
- 飲み喰い処 げんや 十勝清水産牛 ガーリックもりステーキ (十勝若牛・花舞牛・神居牛)
- 鳥せい本店 若どりガーリック揚げ
- 香屋 にんにく香とりももてりたま丼
- カフェダイニング サルビア 牛メンチ黒ニンニクカレー

みんなでMILK飲んで・食べて 消費拡大プロジェクト 開催中です！



MINNA de MILK NONDE TABETE

2022.11.1~2023.3.31
明期中の第2・第4土曜日
※農産物カレンダーをCheck!

時間 10:00~14:00
場所 サツドラ十勝清水店横スペース
※10:00~14:00

※お申し込みは、お電話またはお申し込み用紙にてお申し込みください。

※お申し込みは、お電話またはお申し込み用紙にてお申し込みください。

みんなでMILK飲んで・食べて

2022.11.1
2023.3.31

消費拡大プロジェクト

牛乳・乳製品購入をプレゼント!

- 牛乳2本購入毎に牛乳1本プレゼント
- 乳製品1,000円以上購入毎に乳製品1個プレゼント

キッチンカーでドリンクの提供!

牛乳・乳製品購入者に、キッチンカーで無料無償提供

※お申し込みは、お電話またはお申し込み用紙にてお申し込みください。

みんなでMILK開催日 ● 十勝清水に近く肉類キッチンカー出店 ●

11	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29
30	31				

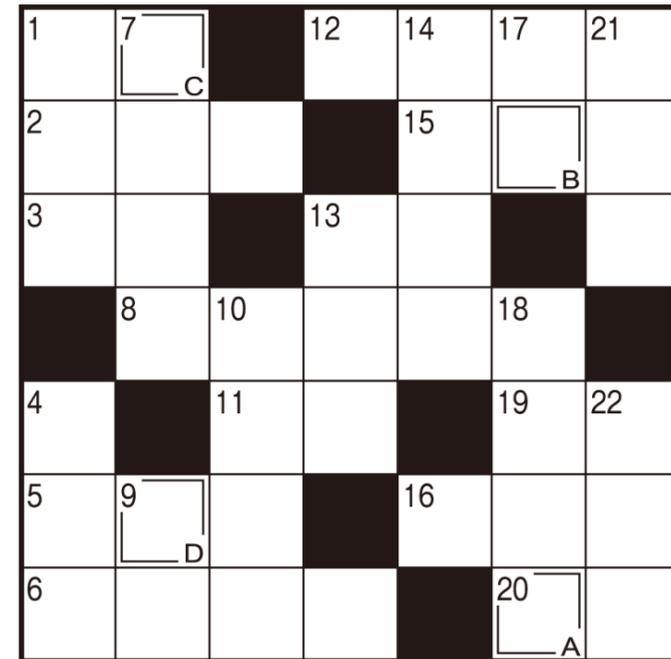
12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29
30	31				

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30
31					

2	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29
30	31				

3	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29
30	31				

2022年11月から2023年3月までの期間中、毎月第2土曜日・第4土曜日の10:00~14:00でサツドラ十勝清水店横スペース、役場御影支所ロビーでチーズやバターなどの乳製品や牛乳の販売を行っております。チーズなどの乳製品1000円以上購入ごとにチーズを1つプレゼント、牛乳を2本買うともう1本プレゼントや、十勝清水町の老舗菓子店にご協力いただき、十勝清水町産小豆を使用したスイーツの配布など、嬉しいイベントも開催しております。また、サツドラ十勝清水店横にて牛乳・乳製品を購入していただいた方に牛乳を使ったドリンクの配布を行っております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。是非ご来場ください！



クイズの答えを解答用紙に記入し、ファックスするか直接JAにご持参ください。正解者の中から抽選で5名の方に記念品を差し上げます。ご応募お待ちしております。(締切1月25日)

11月号 (No.363) の答え A B C D E 「アカワイン」

1	メ	イ	ジ	15	ア	18	カ	21	シ
2	モ	ン	13	セ	イ	エ	ン		
3	ホ	8	カ	10	イ	バ	19	テ	マ
4	ウ	9	デ	14	ゴ	ル	20	フ	
5	キ	ン	12	ロ	ウ	21	エ	23	ダ
6	ギ	ワ	ク	17	モ	ア	イ		

→ ヨコのカギ

- ① 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- ② 髪の毛の渦巻き
- ③ エッフェル塔がある都市
- ⑤ 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- ⑥ 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- ⑧ 食事の管理や指導を行います
- ⑪ 昨年はナスの——がとても良かった
- ⑫ 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- ⑬ 毛筆でしたためることも
- ⑮ 大学入学共通テストは国立大学だけではなく——大学も利用しています
- ⑯ 計画のこと。お得な宿泊——
- ⑰ 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- ⑳ ——、ニタカ、ミナスビ

↓ タテのカギ

- ① 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- ④ 2つで1組の——茶わん
- ⑦ 客のためにワインを選びます
- ⑨ 師匠の下で学びます
- ⑩ 親から子へ受け継がれます
- ⑬ ——・中期・末期
- ⑭ 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- ⑰ 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- ⑱ 登山やキャンプで使う寝袋
- ㉑ コンコンと鳴く動物
- ㉒ 警察は原則として——不介入です

表紙の写真は ...



新年明けましておめでとうございます。本年も皆様にとって素晴らしい一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。
JA十勝清水町広報は、うさぎのように大きく長い耳で情報を集め、ピョンピョンと様々な場所へ取材・撮影に向かい、当JAや組合員様の活動をわかりやすくお伝えできるよう、広報作成に精進して参ります。どうぞ今年もJA十勝清水町広報をよろしくお願いたします。
表紙の写真は、雪と牛をテーマに撮った写真です。跳ねて走る牛やこちらに興味津々な牛など個性豊かな牛達でした。

11月号 (No. 363) あたまの体操 当選者発表

当選者は 熊 牛 河井 和孝 さん 熊牛更生 上野 晴輝 さん
東 高 台 赤間 喜美 さん 南 高 台 永沢 秀昭 さん
元 旭 山 中村 悠唱 さん の5名です。

おめでとうございます。 十勝清水



今月の「職員紹介」



たにうちふうと 谷内 風生斗 職員

最近の出来事

愛犬と走るのにハマっています

◆所属部署・担当業務
農産部 西十勝農業センター

◆趣味・特技
アイスホッケー・野球

◆自分はこの人です！
明るい性格です

◆上司からの一言（太田 所長より）

昨年4月の入組から西十勝農業センターに配属され、小麦や雑穀の受入及び調整業務を担当しており、現在は豆の調整で自動包装机やロボットパレタイザーの操作を習得中です。

施設により機械の能力や操作方法が異なり、短時間で全てを習得することは難しい為、焦らず少しずつ出来る事を増やして行って下さい。

谷内君は既に当センターの貴重な戦力ですが、今後のレベルアップは、センターのレベルアップにも直結しますので、チーム一丸で頑張ってください。

(来月の「職員紹介」は 吉田 愛梨 職員です。) **十勝清水**

今月のメニュー

J A 女性部 料理研究会

照り焼きつくね



6月23日にJ A女性部 料理研究会が、久しぶりに活動を再開できました。「今月のメニュー」として今回を含め5回、活動で作った料理の調理メニューを紹介致します(5/5回目)。

材料（4人分）

- | | | |
|---|---------|---------------|
| A | 鶏ひき肉 | 280 g |
| | 卵 | 80 g (M玉1.5個) |
| | 片栗粉 | 小さじ4 |
| | 塩 | 少々 |
| | 長ネギ | 80 g |
| B | パン粉 | 28 g |
| | 油 | 小さじ2 |
| | 酒 | 小さじ5 |
| | みりん | 小さじ5強 |
| | しょうゆ | 小さじ2 |
| | 砂糖 | 小さじ1強 |
| | おろししょうが | 4 g |

作り方

- ① Aの長ネギはみじん切りにする。ボウルにAを入れて混ぜ、8等分にして円形に形を整える。Bは混ぜ合わせておく。
- ② フライパンに油を入れ、1を並べて中火にかけ、フタをして2分蒸し焼きにする。裏返して、さらに2分蒸し焼きにする。
- ③ 火を弱めの中火にしBを加えて、からめながら照りが出るまで煮詰める。
- ④ 器に大葉を飾り、火が通ったつくねを置いたらできあがり。

1人分栄養価

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食物繊維	食塩相当量
254kcal	16.3 g	13.0 g	13.8 g	0.8 g	0.8 g